

8月17日：利益確定売りで、ベトナム株は反落

大型株への利益確定売りが強まり、ベトナム株は反落した。

一方で外国人投資家は引き続き両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で売り越した。

ホーチミン市場のVN指数は0.57%（7.87ポイント）安の1,363.09ポイントで取引を終えた。同指数は3日続伸とはならなかった。

騰落別では232銘柄が下落、148銘柄が上昇した。

しかし出来高は引き続き高水準で、売買高は7億6,860万株以上、売買代金は25兆7,700億ドン（11億3,000万米ドル）を超えた。

週初めに2日続伸した後で、利益確定売りは妥当な選択だった。

「テクニカル分析では、VN指数が上値抵抗線の1,370～1,375ポイントを上抜けることはまだ難しい。そのため、心理的節目である1,400ポイント付近まで上昇するシナリオがまだ描けていない」（サイゴンハノイ証券のアナリスト、デイリーレポートにて）

「我々はマーケットの方向性を見極めるため、さらに市場を観察し、タイミングを伺う必要がある」（同証券会社）

午後に入って利益確定売りの勢いは強まり、多くの大型株が売られた。

VN30指数は0.44%安の1,494.12ポイントだった。

同指数採用銘柄のうち、21銘柄が下落、7銘柄が上昇した。2銘柄は変わらずだった。

ビンホームズ（VHM）は4.31%安の111,000ドンで値下がり率トップだった。

Viking Asia Holdings II Fundは、保有するビンホームズ3,196万株の売却を申請したことを発表した。当ファンドは米国の投資会社であるコールバーグ・クラビス・ロバーツが出資しており、ビンホームズの大株主でなくなると予想される。発表後、ビンホームズの株価は急落した。

不動産開発業者であってビングループの関連会社のビンコムリテール（VRE）、同業のノブランド不動産投資（NVL）はそれぞれ1.58%、0.58%下落した。

サイゴンビール・アルコール飲料 (SAB) -4%、ペトロベトナムガス (GAS) -1.91%と
いった大型株も大きく売られた。

テクコムバンク (TCB)、ヴィエティンバンク (CTG)、VPバンク (VPB)、ベトナム
投資開発銀行 (BID) といった大手銀行株は売られ、マーケットの重しとなった。

しかし一部の大型株はマーケットを下支えた。1.92%上昇したホアファットグループ
(HPG) は値上がり寄与度でトップとなった。

ビンググループ (VIC)、ベトコムバンク (VCB) はそれに続いた。

ハノイ市場の HNX 指数も 0.12%安の 343.11 ポイントで取引を終えた。

売買高は約 1 億 7,400 万株で、売買代金は 4 兆 8,000 億ドンを超えた。

また外国人投資家は大きく売り越した。売り越し額はホーチミン市場で約 1 兆 4,000 億
ドン、ハノイ市場で 562 億 9,000 万ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成した
ものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニ
ュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正
確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直
接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に
帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等
を行わないようお願いいたします。